

平成28年度 第6回運営委員会議事録（メモ）

於：平成29年3月26日（日） 16:30～ 豊水会館・会議室A

○中村団長挨拶

新運営委員の方々にも参加して頂いている。総会準備を進めなければならないので、よろしくお願いします。

○団員現況について（鈴木副団長）

- ・現在の団員数46名（団長含む）、休団者4名。仮団員2名（チューバ募集していないが、パートの要望と低音充実のため）
- ・団員募集は、テナーサクスを加え、オーボエ、バスーン、ホルン、ユーフォニアムの5パート。ホルンについては中野さんが団員となったが藤田さんが退団のため募集は継続。

○新運営委員の任命について

- ・本日（3/26）の練習前に中村団長から大澤さん、中屋（心人）さん、中屋（千春）さん、林さんを新運営委員に任命。併せて、鈴木副団長、伊藤事務局長も任命。
- ・また、運営委員会にて監事に鍛冶さん（継続）、林さん（新任）を選任した。

○平成29年度定期総会の準備について

- ・総会資料（H28年度事業実施報告、決算報告、H29年度事業計画、予算案、第24回定期演奏会予算案）の概要について新運営委員も交えて内容確認と討議を行った。次回運営委員会までに詳細資料を作成する。なお、討議内容は省略。
- ・第23回定期演奏会の実施報告は中屋実行委員長、第24回定期演奏会の実施計画は阿部（薫）実行委員長がそれぞれ行う。
- ・総会日程は5/28練習日の午前中。
- ・昨年まで総会案内、総会資料、出欠確認往復葉書は全団員郵送していたが、予算削減のため4/9練習日から手渡し配布することとする。

○新たな演奏活動について提案（中村団長）

- ※シニアの演奏活動としては、2月のシルバーハイツコンサート後は10月定期演奏会まで演奏活動は無いので、この間に1回程度の演奏会を入れても良いと思うので検討して欲しい。
- ・北海道庁・環境生活部・文化スポーツ局が主幹する「赤れんがアーティスト」について7月に赤れんがアーティストオーディションが行われ、合格するとアーティスト登録され、3年間赤れんが前庭での「赤れんがアーティスト」活動に出場可能となる。
- ・「赤れんがアーティスト」活動は、6月頃から10月頃まで間で毎月10日間程度設定される日程から、出演可能な日を選んで申請してアーティスト活動を行うものである。
- ・ボランティア活動であるので全て自費で実施しなければならない。また、屋外での活動であるので、天候によって中止もある等を考慮し、シニア吹奏楽団の活動として可能か否かについて各運営委員はそれぞれのパートの意見を取りまとめ、次回運営委員会で結論を出したい。

※札幌シティバンド・35周年記念定期演奏会への出演依頼について

- ・札幌シティバンドは本年創立35周年であるが、指揮者も含めて日頃から何かと縁の深い北海道シニア吹奏楽団に、第35回定期演奏会（12月3日）に出演して欲しいとの要請があった。
- ・詳細は未定だが、単独1曲、合同2曲（中村指揮ー1曲、シティ北川指揮ー1曲）の計3曲を考えているとのこと。
- ・当団としても、日頃からエキストラのお願いをしたり、定演の受付お手伝いを毎年引き受けて頂いていることもあり、快く依頼を受けることとする。
- ・詳細については今後詰めていくこととする。

○次回運営委員会 平成29年4月30日（日：練習日） 16:30～ 豊水会館（会議室未定）